

TOSHIBA

東芝IHクッキングヒーター設置説明書

据置きタイプ(单相200V)

形名 UHP-V331S,UHP-V321S,UHP-M321

安全上のご注意

必ずお守りください

- 設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しく据え付けてください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と図記号の説明は次のようになっています。

表示の説明	
 警告	「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(*1)を負うことが想定される内容」を示します。
 注意	「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害(*2)を負うことが想定されるか、または物的損害(*3)の発生が想定される内容」を示します。

- *1: 重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- *2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
- *3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明	
 禁止	⊘は、禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
 強制	●は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 注意	△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

- 設置工事完了後、試験運転を行い、異常がないことを確認するとともに取扱説明書にそって、お客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。

 警告	 設置工事は、設置説明書に従い確実に行う ●設置工事に不備があると、水漏れや感電、火災の原因になります。
	 電気工事は「電気設備技術基準」、「内線規程」、及び設置説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用する。 また、電圧は製品の定格電圧に合わせる ●電源回路内容量不足や施工不備があると感電、火災の原因になります。
	 〈UHP-331S〉 電源は200V・30A以上の専用回路と漏電しゃ断器を設置する また、電源プラグ(250V・30A)に合った専用コンセントを単独で使用する
	 〈UHP-V321S/UHP-M321〉 電源は200V・20A以上の専用回路と漏電しゃ断器を設置する また、電源プラグ(250V・20A)に合った専用コンセントを単独で使用する ●電源回路の容量不足や設置工事不備があると感電、火災の原因になります。
	 アース工事は、電気設備技術基準等関連する法令・規制等に従って必ず「法的有資格者」が行う ●アースが不完全な場合には、感電の原因になることがあります。
 注意	 絶対に分解・修理・改造は行わない ●火災、けが、感電の原因になります。
	 トッププレートに衝撃を加えない ●ひびが入ったり割れた場合、異常動作、感電の原因になります。
	 試験運転中は、トッププレートやグリル扉など高温部にふれない ●やけどの恐れがあります。

工事される方へのお願い

- この器具を正しく安全にご使用いただくために、指定された工事を行ってください。
- 梱包箱の内フラップに記入された付属品が同梱されていることをご確認ください。
- 工事完了後に、試運転を必ず行い、お客様へ正しい使いかたをご説明ください。
- この設置説明書は、必ず取扱説明書とともにお客様に保管していただくように依頼してください。

1 電気工事および接地工事

電気工事は、必ず電気工事士の免許をお持ちの方に行っていただきますようお願いします。

■電気工事や接地工事は「電気設備技術基準」ならびに「内線規程」に準じてください。

電気工事

■電源はブレーカ付きの専用回路を設けてください。電源は必ず単相3線式200Vを使用してください。

3相電源の1相での使用はしないでください。故障の原因となります。

■漏電しゃ断器を必ず設置してください(器具容量に応じ30A又は20A、感度電流30mA)。

形 名	推奨コンセント	コンセントの形状	器具の容量	専用回路容量	幹線の太さ
UHP-V331S	露出型 DC2252E (W)	 単相250V・30A 2極・接地極付	30A	30A以上	φ2.6mm以上
UHP-V321S UHP-M321	露出型 DC2042 埋込型 NDG2711E	 単相250V・20A 2極・接地極付	20A	20A以上	φ2.0mm以上

■推奨コンセント(松下電工製)

30A用	WK3730:露出型,WK3730W:埋込型
20A用	WKS294:露出型,WN1932:埋込型

接地工事

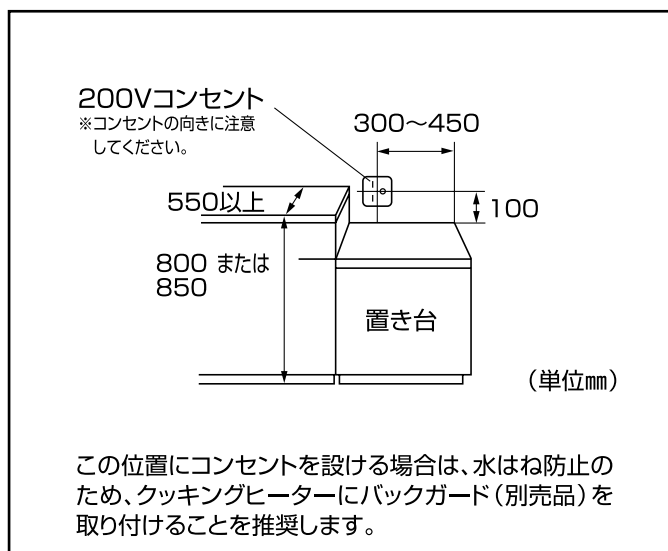
■アース工事を必ず行ってください。(D種接地工事)

●上記コンセントの一極接地用に配線してください。

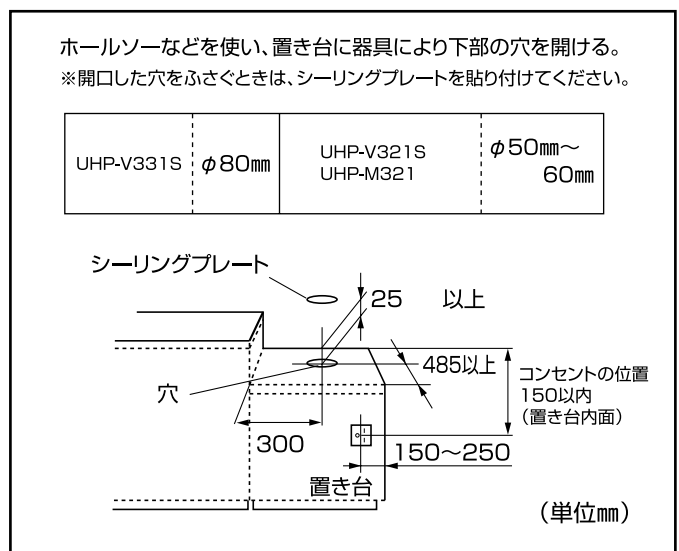
〈ご注意〉アース線はガス管や水道管、電話線用のアース線には絶対に接続しないでください。

2 コンセントの設置

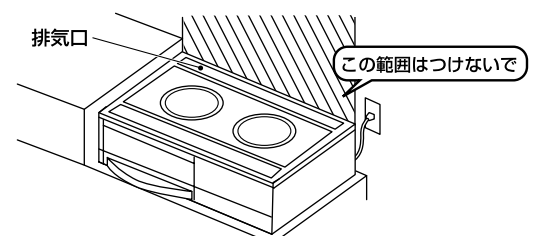
■コンセント推奨位置



■置き台より下にコンセントを設置する場合



- 電源コードの直付けは絶対にしないでください。
- 上図の位置に設置できない場合は、壁面に取り付けてください。ただし、コードの長さの範囲内で、排気の当たらない所に取り付けてください。

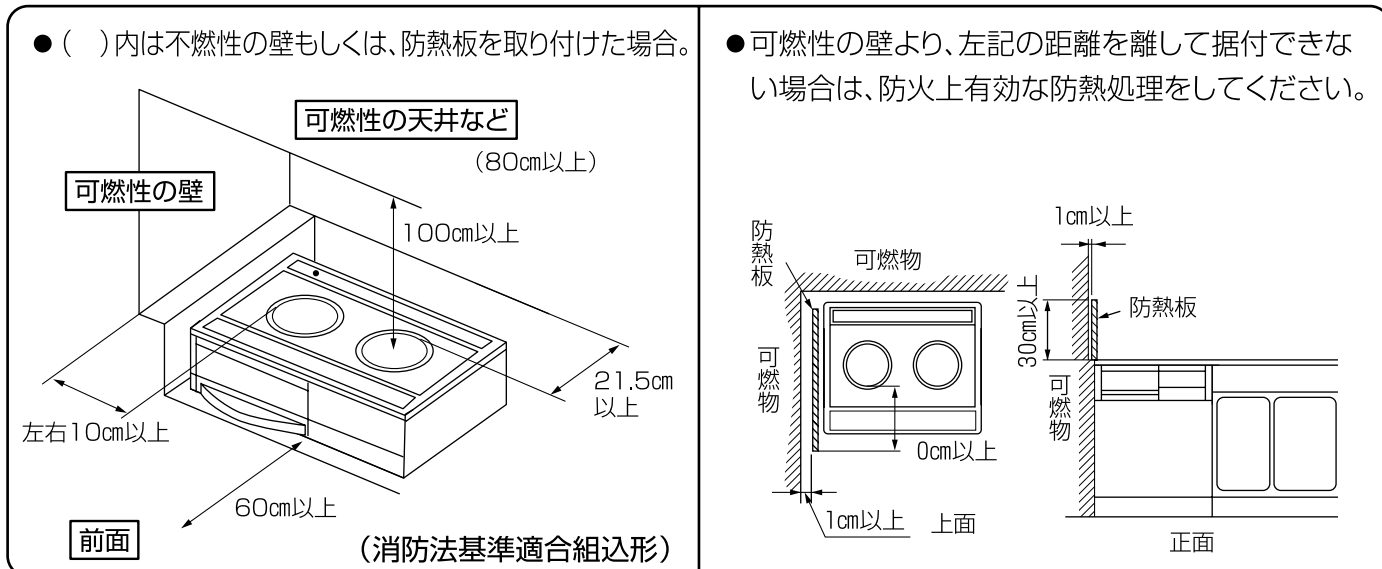


3 設置場所の確認

火災予防条例、電気設備技術基準省令第59条に従って設置してください。

■設置工事を始める前に確認してください。

- 器具の大きさに合った**丈夫で水平な台**の上に設置してください。
- 器具は火災予防上、可燃物（土壁・棚）との間を側面5cm以上、背面7cm以上（製品本体）、上面100cm以上離してください。また、器具の前面は60cm以上離してください。不燃壁の場合はその限りではありません。



- 製品の金属部がキッチンの金属部と接触する場合は建造物の壁中の金属（メタルラスなど）とキッチンの金属部を接触しないようにするか、または、製品の金属部がキッチンの金属部に接触しないように取り付けてください。（電気設備の技術基準の解釈について第5章電気使用場所の施設第1節屋内の施設第167条で危害なきよう設置することが定められています。）
- グリル排気口をステンレスの水切りカバー（水返しカバー）などで**ふさがない**でください。
- 本体をタイルやモルタルで、**塗り込まない**ようにしてください。点検やアフターサービスの妨げとなります。
- 湿気の**すくない**ところに設置してください。
- 十分換気のできる**ところ**に、設置してください。
- 器具のまわりや上部には、エアゾール缶、プラスチック、油、紙類など**燃えやすいものは、置かない**ようにしてください。

4 設置する

設置前の準備

■包装材料を取り外し、付属品を確認する

吸排気カバー	焼 網	天ぷらなべ
2個 	1個 	1個

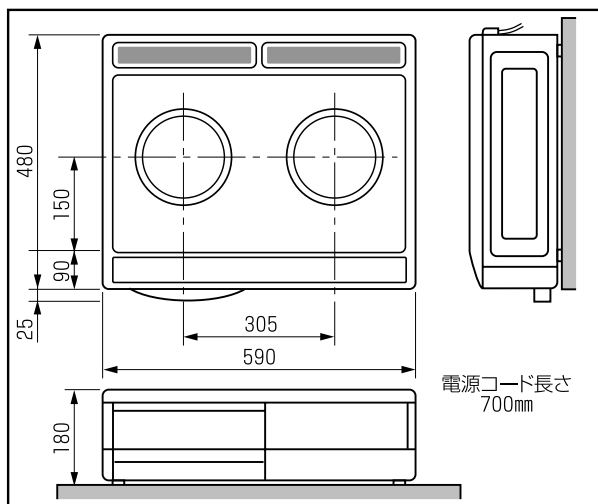
- 取扱説明書、保証書があることを確認してください。
- グリル扉止めテープをはがし、焼網の包装材を取り除いてください。

■バックガード適用機種一覧

バックガード形名	適 用 機 種
UHP-BG2	UHP-V331S/UHP-V321S/UHP-M321

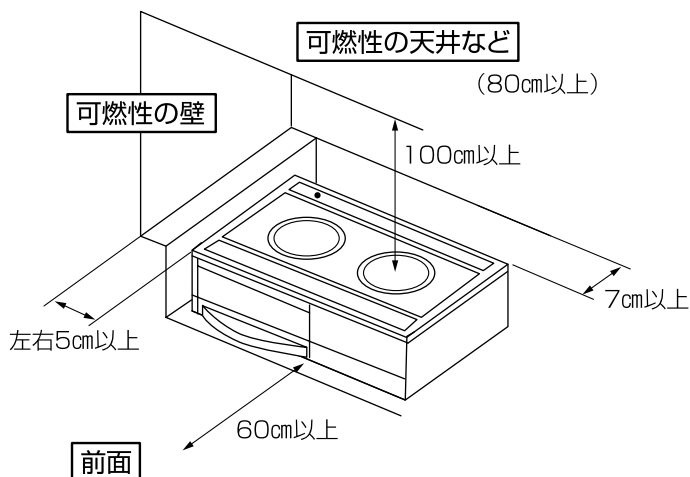


5 製品外形寸法図 単位:mm



6 製品の設置図 単位:mm

●()内は不燃性の壁もしくは、防熱板を取り付けた場合。



7 工事完了後の確認

■設置終了後、次の手順で確認し、チェック欄に○印をしてください。

確 認 項 目		チェック
包装材などの取り外し	グリル扉部止めテープの取りはずし。	
	吸排気カバーの取り付け。	
	グリル受け皿、焼網の取り付け。	
	取扱説明書、設置説明書、天ぷらなべを包装箱から取り出し、お客様にお渡しする。	
電気工事	設置工事	
	漏電ブレーカーの設置	
	電源プラグの接続	
電気試験	①ブレーカーを“入”にする。 ②電源電圧が200Vであることを確認する。 ③電源スイッチを“入”にする。→電源ランプが点灯する。	
	④各ヒーターの動作をチェックをする。 ●左ヒーターのチェック ●操作パネルの左IHヒーターの $\left[\frac{25}{9} \right]$ キーを長押しする。 →左側の火力表示ランプ全てが点滅する。 ^(1秒) 確認後は $\left[\frac{25}{9} \right]$ キーを押して“切”の状態にしてください。 ※左ヒーターはIHヒーターですので、トッププレートの加熱部に鉄系のなべが置かれている場合しか加熱されません。上記の火力表示の点滅はなべが無く、通電されていない状態を示しており、正常です。 もし鉄系のなべがお手元にある場合は、水を入れて、つまみを回して通電を開始し(火力表示が点滅から点灯に変わり火力を表示します)水が加熱されるのを確認してください。 (付属の天ぷらなべは使わないでください。錆の原因となります。) 使用した場合、乾いた布で水気を拭き取ってください。	
	●右ヒーターのチェック 上記左ヒーターと同じIHヒーターです。同様に右IHヒーターの $\left[\frac{25}{9} \right]$ キーで操作して確認してください。	
電気試験	●グリルのチェック ●操作パネルのグリルの $\left[\frac{25}{9} \right]$ キーを押す、操作部の火力表示ランプを全て(5個)点灯させる。約1分でグリルの中が熱くなる。 確認後は $\left[\frac{25}{9} \right]$ キーを押して“切”の状態にしてください。	

東芝ホームアプライアンス株式会社

リビング機器事業部

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-2-15 (東芝昌平坂ビル)